

石川県公報

平成30年5月16日(水曜日)

号 外

(第 45 号)

目 次

人事委員会
○平成30年度石川県職員採用候補者試験(大学卒程度)公告 1

○平成30年度石川県警察官A採用候補者試験公告 6

人 事 委 員 会

平成30年度石川県職員採用候補者試験(大学卒程度)公告

平成30年度石川県職員採用候補者試験(大学卒程度)を次のとおり行う。

なお、大学卒業及び平成31年3月までに大学卒業見込み(※)の者(石川県人事委員会が同等の資格があると認める者を含む。)は高校・短大卒程度試験を受験できないので、大学卒程度試験を受験すること。

※「卒業見込み」とは、現在履修中又は今後履修可能な科目の単位をすべて取得したと仮定した場合に平成31年3月までに卒業が可能であることをいい、学校による卒業見込みの認定とは関係ないものとする。

平成30年5月16日

石 川 県 人 事 委 員 会

1 試験区分、採用予定人員及び職務内容

試験区分	採用予定人員	職務内容
行政	44名程度	知事部局、教育委員会、警察本部等の各課及び出先機関における一般行政事務
心理	1名程度	知事部局(主として健康福祉部)等の各課及び出先機関における専門業務
精神保健福祉士	1名程度	
福祉	2名程度	知事部局(主として農林水産部)等の各課及び出先機関における専門業務
農学(農業・畜産)	6名程度	
林学	3名程度	知事部局(主として農林水産部及び生活環境部)等の各課及び出先機関における専門業務
水産	2名程度	知事部局(主として農林水産部)等の各課及び出先機関における専門業務
総合土木	20名程度	知事部局(主として土木部及び農林水産部)等の各課及び出先機関における専門業務
建築	1名程度	知事部局(主として土木部)等の各課及び出先機関における専門業務
造園	1名程度	
機械	2名程度	知事部局等の各課及び出先機関における専門業務
電気	1名程度	
総合化学	1名程度	
薬学	2名程度	知事部局(主として健康福祉部及び生活環境部)等の各課及び出先機関における専門業務
保健師	2名程度	知事部局(主として健康福祉部)等の各課及び出先機関における専門業務
管理栄養士	3名程度	
少年警察補導員	1名程度	警察本部・警察署における少年問題の相談、街頭での補導等の専門業務
警察化学	1名程度	警察本部における薬毒物鑑定、化学鑑定等の専門業務
警察法医	1名程度	警察本部におけるDNA型鑑定等の専門業務

2 受験資格

(1) 年齢等

- ア 平成元年4月2日から平成9年4月1日(薬学については昭和62年4月2日から平成7年4月1日、保健師については平成元年4月2日から平成10年4月1日)までに生まれた者
- イ 平成9年4月2日以降生まれで
- (ア) 大学卒業の者又は平成31年3月までに大学卒業見込みの者
- (イ) 石川県人事委員会が(ア)と同等の資格があると認める者

(2) 免許・資格

下記の試験区分については、右欄に示す免許・資格が必要である。

心 理	学校教育法(昭和22年法律第26号)に基づく大学(短期大学を除く。)若しくは大学院において、心理学を専修する学科(これに相当する課程を含む。)若しくは専攻を卒業若しくは修了した者又は平成31年3月までに卒業若しくは修了見込みの者
精神保健福祉士	精神保健福祉士の資格を現に有する者又は平成31年春季までに実施される資格取得の国家試験に合格し、資格を取得する見込みの者
福 祉	社会福祉士の資格を現に有する者若しくは平成31年春季までに実施される資格取得の国家試験に合格し、資格を取得する見込みの者又は学校教育法に基づく大学(短期大学を除く。)において、心理学、教育学若しくは社会学を専修する学科(これに相当する課程を含む。)を卒業した者若しくは平成31年3月までに卒業見込みの者
薬 学	薬剤師の免許を現に有する者又は平成31年春季までに実施される免許取得の国家試験に合格し、免許を取得する見込みの者
保 健 師	保健師の免許を現に有する者又は平成31年春季までに実施される免許取得の国家試験に合格し、免許を取得する見込みの者
管 理 栄 養 士	管理栄養士の免許を現に有する者又は平成31年春季までに実施される免許取得の国家試験に合格し、免許を取得する見込みの者

(3) 次のいずれかに該当する者は受験できない。

- ア 日本の国籍を有しない者(精神保健福祉士、福祉、保健師、管理栄養士は除く。)
- イ 地方公務員法(昭和25年法律第261号)第16条に規定する次の欠格条項に該当する者
- (ア) 成年被後見人又は被保佐人
- (イ) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- (ウ) 石川県職員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない者
- (エ) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

3 試験の日時、場所及び合格発表

区 分	日 時	場 所	合 格 発 表
第1次試験	平成30年6月24日(日) (午前9時15分から 午後5時30分頃まで)	石川県立金沢二水高等学校 (金沢市緑が丘20-15) 中央大学理工学部校舎5号館 (東京都文京区春日1-13-27)	平成30年7月中旬に石川県人事委員会事務局前などに掲示するほか、合格者に通知する。
第2次試験	平成30年7月下旬から8月上旬の予定であるが、詳細は第1次試験合格通知に併せて連絡する。		平成30年8月中旬に石川県人事委員会事務局前などに掲示するほか、第2次試験受験者に合否を通知する。

4 申込方法

インターネットによる場合	<p>インターネットによる申込み URL https://s-kantan.com/pref-ishikawa-u/offer/offerList_initDisplay.action</p> <p>(1) 人事委員会事務局のホームページの「インターネットによる申込み」から「石川県電子申請システム」にアクセスし、「利用者登録」において、利用者情報を登録した後、受験申込みをすること(システムの「ヘルプ」を参照すること)。</p> <p>(2) 申込みの受付後に「【石川県電子申請】結果通知メール」という件名のメールが送信される。</p> <p>(3) (2)のメールに記載された手順に従って、写真票及び受験票をダウンロードの上、印刷すること。</p> <p>(注1) スマートフォンからの申込みも可能である。</p> <p>(注2) 使用するパソコン及びスマートフォンや通信回線上の障害などによる万一のトラブルに関しては、一切責任を負わない。</p>
郵送・持参による場合	<p>(1) 申込書に必要な事項を記入して石川県人事委員会事務局に提出すること。</p> <p>(2) 写真票には、最近6か月以内に撮影した写真(縦4.5cm、横3.5cm、脱帽、正面向き、上半身像のもの)を所定の箇所に貼ること。</p> <p>(3) 郵送する場合は、受験票に宛先を明記し、必ず62円切手を貼ること。封筒の表には、「大学卒程度申込み」と朱書して、石川県人事委員会事務局宛て簡易書留で郵送すること。</p>

(注) 身体に障がいのある者で、車椅子等を使用するなど試験会場において特別な配慮を必要とする場合は、受験申込時にその旨を石川県人事委員会事務局に連絡すること。

5 受付期間

平成30年5月16日(水)から同年6月1日(金)まで

- (1) 持参による申込みの受付事務は、午前8時30分から午後5時45分まで行う。ただし、土曜日及び日曜日は、受付を行わない。
- (2) 郵送の場合は、6月1日(金)までの消印のあるものについて受け付ける。
- (3) インターネットの場合は、受付期間中に受信したものを有効とする。

6 試験の方法

区分	試験種目	配点		内 容
		行政	行政以外	
第1次試験	教養試験 (150分)	100点	100点	社会、国語、英語、理科、判断推理、数的処理、資料解釈等にわたり、公務員として必要な一般的知識及び能力について択一式による筆記試験を行う。 (50題)
	専門試験 (120分)	120点	160点	試験区分に応じて、必要な専門的知識及び能力について択一式による筆記試験を行う。試験区分ごとの専門試験問題の出題分野及び出題数は別表のとおりである。ただし、「行政」は50題出題のうち40題選択解答、「農学(農業・畜産)」及び「総合化学」は60題出題のうち40題選択解答により試験を行う。
	論文試験 (70分)	80点	60点	課題に対する理解度、思考力及び文章による表現力について論文試験を行う。 (800字程度) (注) 教養試験及び専門試験の結果が一定の基準に達しない場合は採点されない。 この場合、教養試験及び専門試験の結果をもって第1次試験の得点とする。
	適性検査	—	—	職務の遂行に必要な素質及び適性について検査を行う。 (注) 適性検査の結果は、第2次試験の面接の参考として使用する。

第2次試験	第1次試験合格者に対して、次により行う。				
	口述試験	個別面接	800点	800点	主として人物について、個別面接により試験を行う。なお、試験区分「行政」は集団討論面接も行う。
		集団討論	400点	—	
受験資格等の調査		—	—	受験資格の有無、申込書記載事項の真否等について調査する。	

(注1) 一定の基準に達しない試験種目がある場合は、他の成績にかかわらず不合格となる。

(注2) 最終合格者は、第1次試験及び第2次試験の成績を総合して決定する。

7 合格から採用まで

- (1) 合格者は職員採用候補者名簿(大学卒程度)に登載され、知事、教育委員会、警察本部長等各任命権者からの請求に基づき、人事委員会が成績順に推薦し、そのうちから任命権者が採用者を内定する。
- (2) 採用が内定した者は、原則として平成31年4月以降に採用され、知事部局、教育委員会事務局、警察本部等の各課及び出先機関に勤務することになる。
- (3) 採用候補者名簿の有効期間は、原則として1年間であるが、心理、精神保健福祉士、福祉、薬学、保健師又は管理栄養士については、現に免許・資格を有する者を除いて、受験資格に掲げる免許・資格を取得できなかった者は、採用候補者名簿から削除され、採用資格を失う。

8 試験結果の開示

この試験の結果については、石川県個人情報保護条例(平成15年石川県条例第2号)第23条第1項の規定により、次のとおり口頭で開示を請求することができる。

試 験	開示請求できる者	開示内容	開 示 期 間	開 示 場 所
第1次試験	第1次試験不合格者	当該試験の種目別得点、その合計点及び総合順位	当該試験の合格発表の日から起算して1か月間 〔県の休日を除く日の〕 〔午前9時から午後5時まで〕	石川県人事委員会事務局 (金沢市鞍月1丁目1番地)
第2次試験	第2次試験不合格者			

(注1) 必要持参書類…受験票又は自動車運転免許証、旅券など官公署の発行する写真貼付の証明書

(注2) 電話、はがき等による請求及び本人以外の者による請求はできない。

9 給与等の待遇

(1) 初任給

区 分	初任給(給料月額+地域手当)	主として関係する職種(試験区分)
行政職給料表適用者	約184,500円	行政及び下記を除く技術系職種
研究職給料表適用者	約198,200円	各種試験場等で試験研究業務に従事する技術系職種
医療職給料表(二)適用者	約214,000円	病院、保健所等で専門業務に従事する薬剤師
	約190,900円	病院、保健所等で専門業務に従事する管理栄養士
医療職給料表(三)適用者	約203,000円～約215,400円	病院、保健所等で専門業務に従事する保健師

(注) この額は、平成30年度採用者のもので、金沢市内で勤務した場合の地域手当を加算した額になっている。

今後、人事委員会勧告に基づき改定されることがある。

また、学校卒業後、職務経験等一定の経歴がある場合は、所定の金額が加算される。

(2) 諸手当

期末手当、勤勉手当、扶養手当、通勤手当、時間外勤務手当等が、それぞれの条件に応じて支給される。

(3) 勤務時間

原則として、午前8時30分から午後5時15分までとなっている。

(4) 休日

原則として、土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)による休日及び年末年始が休みとなる。

(5) 休暇

年次有給休暇(年間20日、採用1年目は15日)のほか、夏期休暇等の特別休暇がある。

(6) 研修

初任者研修等の基本研修のほか、パソコン研修、海外派遣研修等各種研修制度がある。

(7) 福利厚生

健康の維持・増進のための各種健康診断、レクリエーション事業、各種の給付・貸付事業などを行う共済制度及び互助会制度がある。

10 例題の公表

この試験における例題については、石川県のホームページのお知らせ欄「採用情報」において閲覧できる。ただし、例題に関する質問等は、一切できない。

11 その他

この試験の詳細については、石川県人事委員会事務局に問い合わせることができる。

〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地(行政庁舎18階)

石川県人事委員会事務局

TEL 076-225-1871

別表

試験区分	出題分野	出題数	
行政	憲法、行政法、民法、刑法、労働法、経済原論、経済政策、財政学、経済事情、政治学、行政学、社会政策、社会学、国際関係等	50題 <small>(うち40題 選択解答)</small>	
心理	一般心理学、心理学史、発達心理学、社会心理学、教育心理学、産業心理学、臨床心理学、調査・研究法、統計学等	40題	
精神保健福祉士 福祉	社会福祉概論、社会保障、社会学概論、心理学概論、社会心理学、社会調査等		
農学 (農業・畜産)	栽培学汎論、作物学、園芸学、育種遺伝学、植物病理学、昆虫学、土壌肥料学、植物生理学、農業経済一般、家畜育種学、家畜繁殖学、家畜生理学、家畜飼養学、家畜栄養学、飼料学、家畜管理学、畜産物利用学、畜産経営一般等	60題 <small>(うち40題 選択解答)</small>	
林学	森林政策・森林経営学、造林学、森林生態学、森林保護学、林業工学、林産一般、砂防工学等	40題	
水産	水産事情・水産経済・水産法規、水産環境科学、水産生物学、水産資源学、漁業学、増養殖学、水産化学、水産利用学等		
総合土木	数学・物理、応用力学、水理学、土質工学、測量、都市計画、土木計画、材料・施工、土壌物理、農業水利・土地改良・農村環境整備、農業土木構造物、農業機械、農学一般等		
建築	数学・物理、構造力学、材料学、環境原論、建築史、建築構造、建築計画、都市計画、建築設備、建築施工等		
造園	造園学原論、造園材料・施工、造園管理、造園計画・設計、都市・地方計画、造園関連基礎等		
機械	数学・物理、材料力学、流体力学、熱力学、電気工学、機械力学・制御、機械設計、機械材料、機械工作等		
電気	数学・物理、電磁気学・電気回路、電気計測・制御、電気機器・電力工学、電子工学、情報・通信工学等		
総合化学	数学・物理、物理化学、分析化学、無機化学・無機工業化学、有機化学・有機工業化学、化学工学、物理・化学・生物、衛生、薬理、薬剤等		60題 <small>(うち40題 選択解答)</small>
薬学	物理・化学・生物、衛生、薬理、薬剤、病態・薬物治療、法規・制度等		40題
保健師	公衆衛生看護学、疫学、保健統計学、保健医療福祉行政論等		
管理栄養士	社会・環境と健康、人体の構造と機能及び疾病の成り立ち、食べ物と健康、基礎栄養学、応用栄養学、栄養教育論、臨床栄養学、公衆栄養学、給食経営管理論等		
少年警察補導員	一般心理学、心理学史、発達心理学、社会心理学、教育心理学、産業心理学、臨床心理学、統計学、社会福祉概論、社会保障、社会学概論、社会調査等	40題	

警 察 化 学	数学・物理、物理化学、分析化学、無機化学・無機工業化学、有機化学・有機工業化学、衛生、薬理等
警 察 法 医	物理・化学・生物、衛生、薬理、一般化学、分析化学、有機化学、生物有機化学、生物化学、食品科学、応用微生物学等

平成30年度石川県警察官A採用候補者試験公告

平成30年度石川県警察官A採用候補者試験を次のとおり行う。

なお、大学卒業及び平成31年3月までに大学卒業見込み(※)の者(石川県人事委員会が同等の資格があると認める者を含む。)は警察官B試験を受験できないので、警察官A試験を受験すること。

※「卒業見込み」とは、現在履修中又は今後履修可能な科目の単位をすべて取得したと仮定した場合に平成31年3月までに卒業が可能であることをいい、学校による卒業見込みの認定とは関係ないものとする。

平成30年5月16日

石 川 県 人 事 委 員 会
石 川 県 警 察 本 部

1 試験区分、採用予定人員

試 験 区 分	採用予定人員
警 察 官 A	40名程度
警察官A(武道指導)	1名程度
女 性 警 察 官 A	6名程度

2 職務内容

個人の生命・身体及び財産の保護、犯罪の予防・鎮圧及び捜査、被疑者の逮捕、交通の取締り、その他公共の安全と秩序の維持のための任務に従事する。

3 受験資格

(1) 年齢等

試 験 区 分	受 験 資 格	
警 察 官 A	昭和62年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた男子	学校教育法(昭和22年法律第26号)に規定する大学の学部を卒業した者又は平成31年3月までに卒業する見込みの者(これらの者と同等の資格があると石川県人事委員会が認める者を含む。)
警察官A(武道指導)		
女 性 警 察 官 A	昭和62年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた女子	

ただし、「警察官A(武道指導)」については、上記の受験資格のほかに右欄に示すいずれかの要件が必要となる。

警察官A(武道指導)	ア 柔道は、段位が3段以上の者 イ 剣道は、段位が4段以上の者(大学卒業見込みの者に限り3段を含む。)
------------	--

(2) 次のいずれかに該当する者は受験できない。

ア 日本の国籍を有しない者

イ 地方公務員法(昭和25年法律第261号)第16条に規定する次の欠格条項に該当する者

(ア) 成年被後見人又は被保佐人

(イ) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

(ウ) 石川県職員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない者

(エ) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

4 試験の日時、場所及び合格発表

区 分	日 時	場 所	合 格 発 表
第1次試験	筆記試験 平成30年7月8日(日) (午前9時15分から 午後4時30分頃まで)	石川県立金沢伏見高等学校 (金沢市米泉町5-85) 明治大学中野キャンパス (東京都中野区中野4-21-1)	平成30年7月下旬に石川県人事委員会事務局前などに掲示するほか、合格者に通知する。
	体力試験 平成30年7月14日(土)	石川県警察学校 (金沢市小立野1-262)	
		平成30年7月11日(水)に受験番号を掲示された者に限り、受験できる。 掲示場所：石川県人事委員会事務局前、石川県ホームページ	
第2次試験	平成30年8月下旬の予定であるが、詳細は第1次試験合格通知に併せて連絡する。		平成30年9月上旬に石川県人事委員会事務局前などに掲示するほか、第2次試験受験者に合否を通知する。

5 申込方法

インターネットによる場合	<p>インターネットによる申込み URL https://s-kantan.com/pref-ishikawa-u/offer/offerList_initDisplay.action</p> <p>(1) 人事委員会事務局のホームページの「インターネットによる申込み」から「石川県電子申請システム」にアクセスし、「利用者登録」において、利用者情報を登録した後、受験申込みをすること(システムの「ヘルプ」を参照すること)。</p> <p>(2) 申込みの受付後に「【石川県電子申請】結果通知メール」という件名のメールが送信される。</p> <p>(3) (2)のメールに記載された手順に従って、写真票及び受験票をダウンロードの上、印刷すること。</p> <p>(注1) スマートフォンからの申込みも可能である。</p> <p>(注2) 使用するパソコン及びスマートフォンや通信回線上の障害などによる万一のトラブルに関しては、一切責任を負わない。</p>
郵送・持参による場合	<p>(1) 申込書に必要な事項を記入して石川県人事委員会事務局、石川県警察本部警務課、県下各警察署、交番又は駐在所に提出すること。なお、人事委員会事務局以外へ提出する場合は、受験票に宛先を明記し、必ず62円切手を貼って提出すること。</p> <p>(2) 写真票には、最近6か月以内に撮影した写真(縦4.5cm、横3.5cm、脱帽、正面向き、上半身像のもの)を所定の箇所に貼ること。</p> <p>(3) 郵送する場合は、受験票に宛先を明記し、必ず62円切手を貼ること。封筒の表には、「警察官A申込み」と朱書して、石川県人事委員会事務局宛て簡易書留で郵送すること。</p>

6 受付期間

平成30年5月23日(水)から同年6月15日(金)まで

- (1) 持参による申込みの受付事務は、午前8時30分から午後5時45分まで行う。ただし、土曜日及び日曜日は、受付を行わない。
- (2) 郵送の場合は、6月15日(金)までの消印のあるものについて受け付ける。
- (3) インターネットの場合は、受付期間中に受信したものを有効とする。

7 試験の方法

区分	試験種目	配点	内 容
第 1 次 試 験	教養試験 (150分)	100点	社会、国語、英語、理科、判断推理、数的処理、資料解釈等にわたり、警察官として必要な一般的知識及び能力について択一式による筆記試験を行う。(50題)
	論文試験 (70分)	100点	課題に対する理解度、思考力及び文章による表現力について論文試験を行う。 (800字程度) (注) 教養試験及び体力試験の結果が一定の基準に達しない場合は採点されない。 この場合、教養試験及び体力試験の結果をもって第1次試験の得点とする。
	適性検査 I・II	—	職務の遂行に必要な素質及び適性について検査を行う。 (注) 適性検査の結果は、第2次試験の面接の参考として使用する。
	体力試験	80点 (武道指導 :100点)	腕立て伏せ、上体起こし、反復横とび、20mシャトルランについて行う。 基準回数は別表1のとおりである。 (注) 教養試験の結果が一定の基準に達しない場合は受験できない。
	資格等加点 (警察官A(武道 指導)を除く。)	上限 20点	別表2に掲げる資格について申請のあった場合に、段位・成績等に応じて一定点を加点する。

(注) 警察官A(武道指導)の場合、資格等の加点はないが、要件となる段位を証明する書類を、別表2の申請方法により提出すること。

区分	試験種目	配点	内 容
第 2 次 試 験	第1次試験合格者に対して、次により行う。		
	口述試験	1200点 (武道指導 :800点)	主として人物について、個別面接により試験を行う。
	身体検査	—	職務遂行上必要な身体基準を有するかどうかについて、医療機関の健康診断書の提出を求め、次の基準により検査を行う。 【身体基準】 (1) 視力…両眼とも、裸眼視力0.6以上であること又は矯正視力1.0以上であること。 (2) 色覚…職務の遂行に支障がないこと。 (3) 身体の状態…職務の遂行に支障がなく強健であること。
	実技試験 (警察官A(武道 指導)のみ)	400点	武道(柔道又は剣道)について、実技試験を行う。
受験資格等の調査	—	受験資格の有無、申込書記載事項の真否等について調査する。	

(注1) 一定の基準に達しない試験種目がある場合は、他の成績にかかわらず不合格となる。

(注2) 最終合格者は、第1次試験及び第2次試験の成績を総合して決定する。

8 合格から採用まで

- 合格者は、警察官採用候補者名簿に登録され、警察本部長の請求に基づき、人事委員会が成績順に推薦し、そのうちから警察本部長が採用者を内定する。
- 採用が内定した者は、原則として平成31年4月1日に巡査に任命され、初任科生として警察学校に入校して初任教養を受けることになる。
- 採用候補者名簿の有効期間は、原則として1年間である。

9 試験結果の開示

この試験の結果については、石川県個人情報保護条例(平成15年石川県条例第2号)第23条第1項の規定により、次のとおり口頭で開示を請求することができる。

試 験	開示請求できる者	開示内容	開 示 期 間	開 示 場 所
第1次試験	第1次試験不合格者	当該試験の種 目別得点、そ の合計点及び 総合順位	当該試験の合格発表の日から 起算して1か月間 〔県の休日を除く日の〕 〔午前9時から午後5時まで〕	石川県人事委員会事務局 (金沢市鞍月1丁目1番地)
第2次試験	第2次試験不合格者			

(注1) 必要持参書類…受験票又は自動車運転免許証、旅券など官公署の発行する写真貼付の証明書

(注2) 電話、はがき等による請求及び本人以外の者による請求はできない。

10 給与等の待遇

(1) 初任給

月額約 211,300 円 (給料月額+地域手当)

(注) この額は、平成30年4月採用者のもので、金沢市内勤務の地域手当を加算した額になっている。今後、人事委員会勧告に基づき改定されることがある。

また、学校卒業後、職務経験等一定の経歴がある場合は、所定の金額が加算される。

(2) 諸手当

期末手当、勤勉手当、扶養手当、通勤手当、時間外勤務手当、特殊勤務手当等が、それぞれの条件に応じて支給される。

(3) その他

勤務に必要な被服は、制服のほかに帽子、靴、靴下、ワイシャツ、ネクタイ、防寒服等が支給される。また、公務上災害を受けた場合、補償制度がある。

11 昇進制度

警察官の昇進は、昇任試験によって行われ、本人の努力次第で将来幹部への道が開かれている。

なお、大学卒業者については、昇任試験の受験資格期間の短縮措置などがある。

12 例題の公表

この試験における例題については、石川県のホームページのお知らせ欄「採用情報」において閲覧できる。

ただし、例題に関する質問等は、一切できない。

13 その他

この試験の詳細については、石川県人事委員会事務局、石川県警察本部警務課又は県下各警察署に問い合わせることができる。

〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地 (行政庁舎18階)

石川県人事委員会事務局

TEL 076-225-1871

〒920-8553 金沢市鞍月1丁目1番地 (警察本部庁舎4階)

石川県警察本部警務部警務課

TEL 076-225-0110 内線 2623・2624

別表1 体力試験の基準回数

種 目	男 性	女 性
腕立て伏せ (2秒に1回のペース)	18回以上	11回以上
上体起こし (30秒間)	20回以上	15回以上
反復横とび (20秒間)	43回以上	37回以上
20mシャトルラン	50回以上	30回以上

(注1) 各種目ごとの結果に応じて得点化するが、4種目中2種目以上、上記基準回数を満たさない場合又は4種目の得点の合計が一定の基準を満たさない場合には、不合格となる。

(注2) 当日、けが等により実施しない種目があった場合は、その種目は0回とする。

別表2 加点対象資格及び申請方法

加点対象資格	柔 道	初段以上（公益財団法人講道館の認定に限る。）	
	剣 道	初段以上（一般財団法人全日本剣道連盟の認定に限る。）	
	英 語	①実用英語技能検定	2級以上
		②TOEIC Listening & Reading Test（旧称 TOEIC テスト）	470点以上
		③TOEFL（PBT）	460点以上
		④TOEFL（CBT）	140点以上
		⑤TOEFL（iBT）	48点以上
		⑥国際連合公用語英語検定（国連英検）	C級以上
	中 国 語	①中国語検定	3級以上
		②漢語水平考試	4級以上
		③中国語コミュニケーション能力検定（TECC）	400点以上
	韓 国 語	①韓国語能力試験	4級以上
		②ハングル能力検定	準2級以上
情報処理	情報処理技術者試験又は情報処理安全確保支援士試験（経済産業省認定の国家試験）合格者		
必 要 書 類	上記資格を証明する書類（段位を証明できる書類、合格証明書又はスコアレポート等）		
申 請 方 法	<p>申請者は、受験申込時までに上記資格を取得済みで、かつ証明書類によりその資格を証明できる人に限る。各資格は、その段位や成績等に応じて加点する。同一言語において複数の資格を取得している場合は、その全ての資格について記入すること。1つの言語につき、最も加点が大きい1つの資格のみ加点対象とする。</p> <p>1 受験申込時 加点申請する資格については、申込書の「11 免許、資格等」欄に必ず記入すること。</p> <p>2 第1次試験日当日 申込時に申請した資格について、証明書類の原本及び写し（A4サイズにし、右上に受験番号を記入したもの）を当日、提出すること。原本は確認後に返却する。</p> <p>なお、結婚等により、証明書類に記載されている氏名と申込書記載の氏名が異なる場合には、上記書類のほか、当該書類が申込者のものであることを証明する書類を同時に提出すること。</p>		